



第3次  
千葉県青少年総合プラン  
2018~2022



## あいさつ

子ども・若者は、社会の宝であり、その健やかな成長は将来の千葉の発展の礎となるものです。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、8競技が開催される本県では、スポーツやボランティア活動をはじめ様々な場での、子ども・若者の活躍が一層期待されています。



しかしながら、一方では、ネットトラブル、いじめ、不登校、ニート・ひきこもり、子どもの貧困など、子ども・若者をめぐる問題は多様化・複雑化しており、一人一人の状況に応じたきめ細やかな対応が求められています。

このため、県では、平成29年10月に策定した総合計画「次世代への飛躍輝け！ちば元気プラン」において、「千葉の未来を担う子どもの育成」を基本目標の一つに掲げ、子ども・若者の育成支援に関する施策を総合的、計画的に推進することとしています。

そして、このたび、平成27年に策定した「第2次千葉県青少年総合プラン」を継承しつつ、平成30年度からの5年間を計画期間とする「第3次千葉県青少年総合プラン」を策定いたしました。

本プランにおいては、「子ども・若者の健やかな成長と自己形成・社会参画支援」「困難を有する子ども・若者の支援・被害防止・保護」「子ども・若者の成長を支える地域・社会づくり」を推進していくべき3つの柱とし、引き続き積極的に施策を推進することとしています。

なかでも、不登校やひきこもりなど、困難を有する子ども・若者への総合的な支援を行うための体制づくり、インターネット被害や様々な事件・事故から、子ども・若者を守るための施策を強化します。

今後も、県民の皆様とともに、国、市町村、関係団体等と連携しながら、千葉の未来を担う子ども・若者の健やかな成長を支える社会の実現を目指してまいりたいと考えておりますので、御理解・御協力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、本プランの策定にあたり、熱心に御審議いただきました「千葉県青少年問題協議会」や「千葉県子ども・若者支援協議会」の皆様、並びに、策定に御協力いただきました皆様にご心から御礼を申し上げ、あいさついたします。

平成30年3月

千葉県知事 森田 健作